

令和 8 年度

肝属支部消防操法大会

開催日時 令和 8 年 7 月 26 日 (日)
予備日：令和 8 年 8 月 1 日 (土)
午前 8 時 50 分 開会

開催場所 霧島ヶ丘公園 第 5 駐車場



主催 鹿児島県消防協会肝属支部

大会プログラム

[開会式] 8:50～

- | | |
|----------|----------------------|
| 1 開会のことば | 副支部長(福満副支部長) |
| 2 大会会長挨拶 | 支部長(郷原支部長) |
| 3 来賓祝辞 | 衆議院議員 森山ひろし |
| 4 優勝旗返還 | |
| 小型ポンプの部 | 鹿屋市消防団 平南分団 (レプリカ授与) |
| ポンプ車の部 | 鹿屋市消防団 野里分団 (レプリカ授与) |
| 5 競技上の注意 | 審査長 |
| 6 選手宣誓 | 鹿屋市消防団 野里分団 |
| 7 審査員紹介 | |
| 8 退場 | |
| 9 祝電披露 | |

- ・ホース検定
8時15分～35分
 - ・競技順位抽選
8時15分

[競技種目]

- | | |
|---------|-------|
| 小型ポンプの部 | 5 チーム |
| ポンプ車の部 | 6 チーム |

[閉会式] 12:30～

- | | |
|----------|------------|
| 1 成績発表 | 事務局 |
| 2 表彰 | 優勝～第3位、技能賞 |
| 3 講評 | 審査長 |
| 4 万歳三唱 | 錦江町消防団長 |
| 5 閉会のことば | 垂水市消防団長 |
| 6 解散 | |

※参考

- | | |
|--------|-------------------|
| 県大会 | 8月28日(金) 鹿児島県消防学校 |
| 県大会予備日 | 8月30日(日) |
| 全国大会 | 10月31日(土) 東京都 |

大 会 役 員 名

役 名	職 名	氏 名
大 会 会 長	支 部 長	郷 原 拓 男
大 会 副 会 長	副 支 部 長	福 満 義 洋
〃	〃	原 口 賢 剛
大 会 運 営 委 員	垂 水 市 消 防 長	坂 元 隆 博
〃	垂 水 市 消 防 団 長	田 村 眞 一
〃	肝 付 町 消 防 団 長	川 野 淳 一
〃	東 串 良 町 消 防 団 長	寶 來 則 夫
〃	錦 江 町 消 防 団 長	大 園 秀 徳
〃	南 大 隅 町 消 防 団 長	前 田 正 弘
〃	垂水市消防本部 次長兼警防課長	下 瀬 智 寛
〃	大隅肝属地区消防組合 次長兼警防課長	安 田 浩 士
〃	大隅肝属地区消防組合 総務課長	南 誠
〃	大隅肝属地区消防組合 中央署長	倉 岡 健 一
〃	大隅肝属地区消防組合 東部署長	郷 原 英 行
〃	大隅肝属地区消防組合 南部署長	小 村 昌 浩

審査員及び補助員

種別	担 当	所 属	階 級	氏 名
ポ ン プ 車	審 査 長	大隅肝属地区消防組合	司 令 長	安 田 浩 士
	審 査 班 長	〃	司 令	中 小 野 田 大 作
	総 合	〃	司 令	中 松 幸 夫
		垂 水 市 消 防 本 部	司 令	大 重 秀 嗣
	指 揮 者	大隅肝属地区消防組合	司 令 補	牧 藺 正 一 郎
		〃	司 令 補	四 元 正 吾
	1 番 員	〃	司 令	東 弘 樹
		垂 水 市 消 防 本 部	司 令 補	水 迫 勇 樹
	2 番 員	大隅肝属地区消防組合	司 令 補	山 崎 章 吾
		〃	司 令 補	折 小 野 大 輔
	3 番 員	〃	司 令 補	八 木 孝 二 郎
		垂 水 市 消 防 本 部	士 長	高 野 健 太 郎
	4 番 員	大隅肝属地区消防組合	司 令 補	中 島 和 成
		〃	司 令 補	西 藺 康 介
	計 時	〃	士 長	上 萩 健 太
		〃	副 士 長	郷 原 尚 輝
		垂 水 市 消 防 本 部	消 防 士	吉 田 隆 之 介
	準 備 係	大隅肝属地区消防組合	副 士 長	荷 掛 侃 太
		〃	副 士 長	井 手 口 滝 希
	給 水 係	〃	士 長	伊 藤 雄 平
		〃	副 士 長	百 枝 友 粹

小型ポンプ	審査班長	垂水市消防本部	司令	下瀬 智 寛
	総 合	大隅肝属地区消防組合	司令	中 松 幸 夫
		垂水市消防本部	司令	大 重 秀 嗣
	指揮者	大隅肝属地区消防組合	司令補	牧 藺 正 一 郎
		〃	司令補	四 元 正 吾
	1 番 員	〃	司令	東 弘 樹
		〃	司令補	山 崎 章 吾
	2 番 員	〃	司令補	西 藺 康 介
		垂水市消防本部	司令補	大 山 憲 二
	3 番 員	大隅肝属地区消防組合	司令補	八 木 孝 二 郎
		垂水市消防本部	司令補	水 迫 勇 樹
	計 時	大隅肝属地区消防組合	士 長	上 萩 健 太
		〃	副士長	郷 原 尚 輝
		垂水市消防本部	消防士	吉 田 隆 之 介
	準 備 係	大隅肝属地区消防組合	副士長	荷 掛 侃 太
		〃	副士長	井 手 口 滝 希
	給 水 係	〃	士 長	伊 藤 雄 平
		〃	副士長	百 枝 友 粹
記 録 係	錦 江 町 消 防 係			小 川 剛
	垂 水 市 消 防 係			福 重 俊
	事 務 局			石 川 和 弘 坪 山 光
集 票 係	鹿 屋 市 消 防 係			川 村 修
	東 串 良 町 消 防 係			市 村 俊 涼
	肝 付 町 消 防 係			重 田 圭 介
失格のタイム測定	南 大 隅 町 消 防 係			中 本 将 平
進 行 係	事 務 局			千 年 原 雄 太

* 延期の場合も審査員は同じです。

競 技 要 綱

1 内容

火災時の消火活動を想定し、消防ポンプからホースを延長して標的を倒して、活動を終了するまでを競う。その行動においては安全性、迅速性及び確実性が必要となる。

2 種目

消防ポンプの種類ごとに「小型ポンプの部」及び「ポンプ車の部」に分けて行う。

(1) 小型ポンプの部

小型ポンプから手びろめによる二重巻きホース1線延長（ホース3本）により標的を倒す。

(2) ポンプ車の部

ポンプ車から手びろめによる二重巻きホース2線延長（各線ともホース3本）により標的を倒す。

3 審査

(1) 審査の範囲は、「操作はじめ」の号令から解散までとする。

(2) 審査は、「第30回全国消防操法大会操法実施要領」に基づき、各隊員（指揮者を含む。）の操法要領・行動・動作全般並びに有効放水までの所要時間について審査する。

(3) 審査の要点は次のとおりとする。

- ア 士気、規律
- イ 迅速な行動、動作、チームワーク
- ウ 確実な動作
- エ 消防用機械器具の精通とその愛護
- オ 各隊員の安全

4 所要基準時間

ポンプ操法の所要基準時間は、次のとおりとする。

〈小型ポンプの部〉

ホース延長・・・45秒

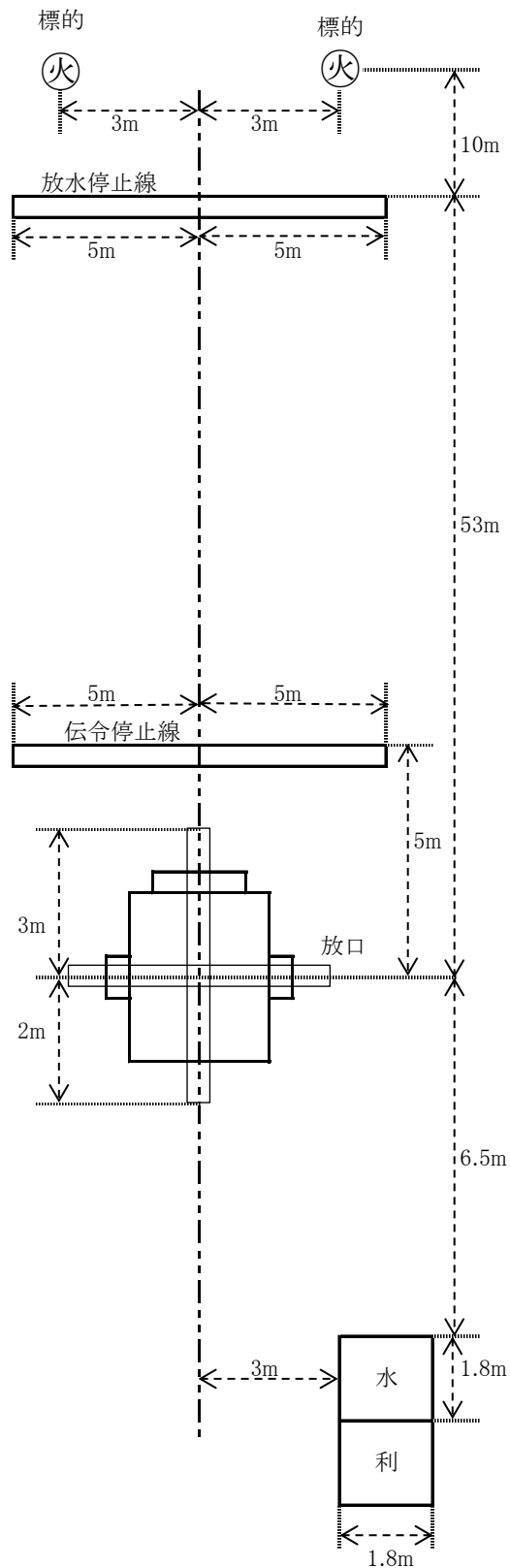
〈ポンプ車の部〉

第1線延長・・・55秒

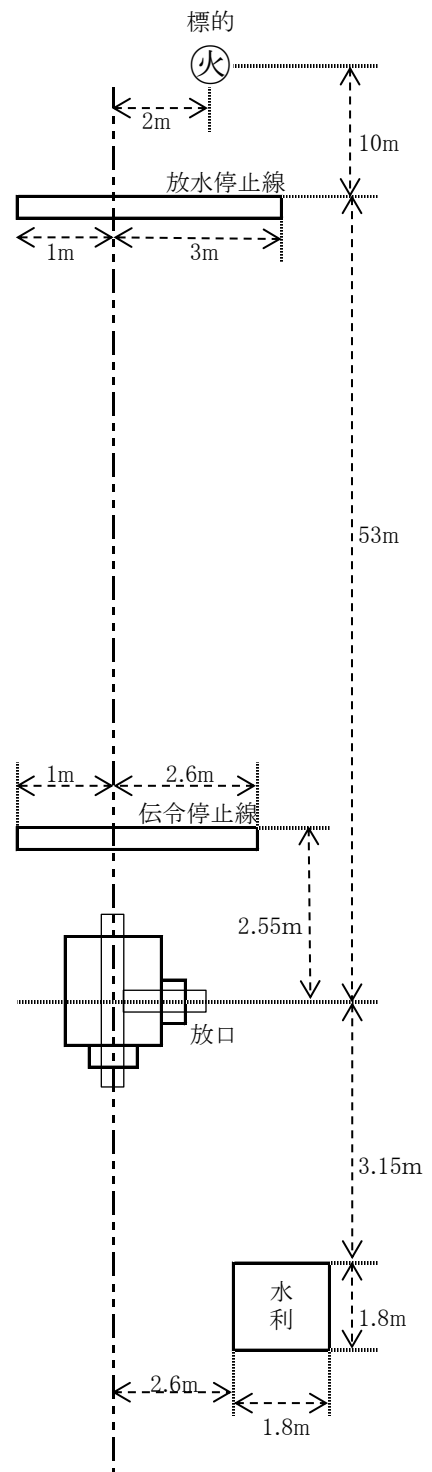
第2線延長・・・65秒

操 法 配 置 図

＜ポンプ車の部＞



＜小型ポンプの部(右放口)＞



(注) ＜左放口＞は、標的が左側の等距離に位置する。

出 場 者 名 簿

小型ポンプの部

市 町 名 (分団名)	競 技 順 位	監 督	指 揮 者	1 番 員	2 番 員	3 番 員	補 欠		ホース 延 長		総 得 点	順 位	備 考
鹿 屋 市 平南分団		うえきよう しんいち 上京 伸一	くまもと いっこう 隈元 一光	たわき まさひこ 田脇 政彦	くぼ た ともや 久保田 智也	やました たかゆき 山下 貴之	ひろた まなぶ 弘田 学		秒				
鹿 屋 市 浜田分団		とくなが かずみ 徳永 和美	なかぞの まさし 中園 正志	ひらはら つとむ 平原 勉	しもみや こういち 下宮 幸一	きむら たくじ 木村 卓二	かみかりや ひさし 上假屋 久		秒				
肝 付 町 東部分団		ますやま こうじ 益山 耕司	つるだ ようぞう 鶴田 陽三	ひだか たかひろ 日高 貴大	かしわばら なつき 柏原 夏喜	さかもと けんじ 坂元 健司	こうの ゆうぞう 河野 雄三		秒				
東串良町 別府原分団		まさずみ ひろあき 牧住 浩昭	むらよし おさむ 村吉 修	ながせ しゅうや 永瀬 修也	ありどめ しょうや 有留 尚矢	やました たけし 山下 武士	むらよし たかうみ 村吉 孝海		秒				
南大隅町 中央分団		う え き ひろたか 植木 裕隆	ひらかわ しんいちろう 平川 慎一郎	かわはら しんのすけ 川原 慎之介	そ の だ たくみ 園田 巧	お ぎ さ き しんいちろう 尾崎 信一郎	ながし たくや 永吉 卓也		秒				

ポンプ車の部

市 町 名 (分団名)	競 技 順 位	監 督	指 揮 者	1 番 員	2 番 員	3 番 員	4 番 員	補 欠	第1線 延 長	第2線 延 長	総 得 点	順 位	備 考
鹿 屋 市 野里分団		いわもと だいさく 岩元 大作	おおた しげひと 太田 茂仁	ありきぞの しんご 有木園 真悟	にし ゆうき 西 裕輝	やまもと たけし 山元 武	とりごえ じゅん 鳥越 純	いちき ひろゆき 市木 浩幸	秒	秒			
鹿 屋 市 東花岡分団		ひがしおの よういち 東小野 洋一	にしぞの たかひろ 西園 孝弘	もとしろみず まさたか 本白水 将孝	や ぎ ともひろ 八木 智洋	しらさか けんいちろう 白坂 健一郎	ふるさと よういちろう 古里 陽一郎	もとしろみず ようすけ 本白水 陽介	秒	秒			
垂 水 市 第1分団		にいはら いさむ 新原 勇	うえのはら こうじ 上之原 幸二	いちき りょうへい 市来 亮平	おうはら れん 王原 蓮	みやさこ たかのり 宮迫 隆憲	おざこ ゆういち 尾迫 佑一	ききぬき たいせい 木佐貫 泰生	秒	秒			
肝 付 町 南方分団		す だ よしろう 須田 善郎	いしくら やすはる 石倉 康晴	まえだ ゆうき 前田 勇樹	もとはし あゆむ 本橋 歩武	いわた ゆうすけ 岩田 悠輔	す だ ゆうすけ 須田 裕介	こやまだ たくや 小山田 拓也	秒	秒			
東串良町 新川西分団		すぎき はるゆき 杉木 春幸	うちかど みつお 内門 三男	はやし ゆうき 林 佑樹	ありかわ ただひろ 有川 忠宏	つばやま ひろき 坪山 広樹	げっせい しんいち 月精 真一	さかいしゅういち 堺 秀一	秒	秒			
南大隅町 神山分団		もりた しげよし 森田 重義	やました もりたか 山下 盛隆	あんらく ひでとし 安楽 英俊	とくだめ さ はら 徳留 沙巴	みぞた なおし 溝田 直志	かみいしだ かずひろ 上石田 和宏	てらやま つよし 寺山 剛	秒	秒			

結 果

1 小型ポンプの部

団体

順 位	分 団 名
優 勝	
準 優 勝	
第 3 位	

技能賞

要員別	分 団	氏 名
指 揮 者		
1 番 員		
2 番 員		
3 番 員		

2 ポンプ車の部

団体

順 位	分 団 名
優 勝	
準 優 勝	
第 3 位	

技能賞

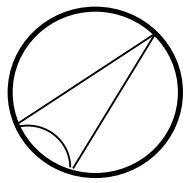
要員別	分 団	氏 名
指 揮 者		
1 番 員		
2 番 員		
3 番 員		
4 番 員		

操法大会歴代優勝分団

肝属支部

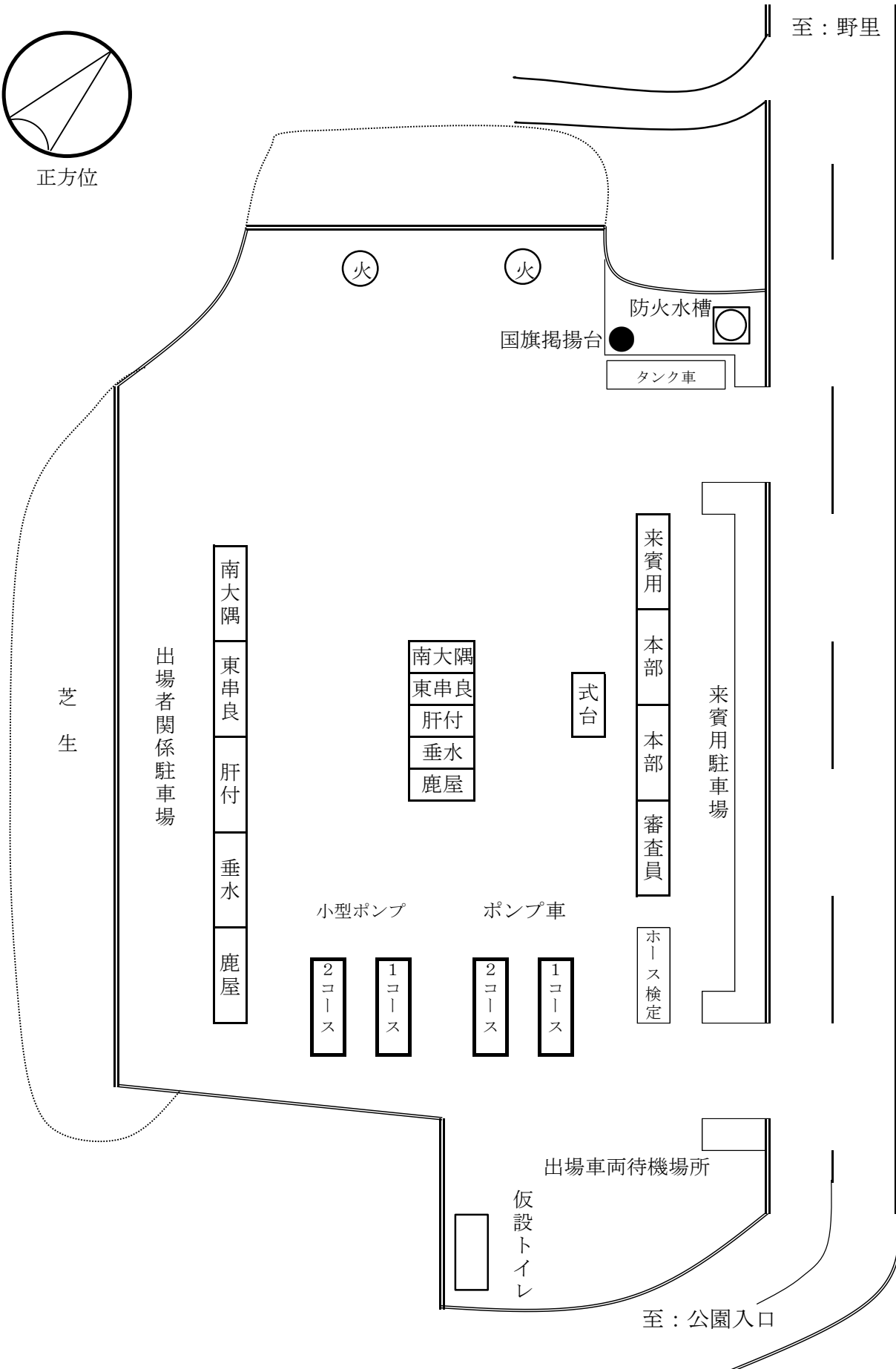
年 度	小型ポンプの部		ポンプ車の部	
	支 部 大 会	県大会	支 部 大 会	県大会
昭45	鹿屋市		高山町	
昭47	高山町	3位	〃	4位
昭49	鹿屋市	7位	大根占町	5位
昭51	田代町 川原分団	4位	大根占町 中央分団	2位
昭53	〃	6位	高 山 町 東部分団	2位
昭55	〃	9位	大根占町 中央分団	優勝
昭57	大根占町 宿利原分団	7位	〃	3位
昭59	〃	2位	鹿 屋 市 東原分団	4位
昭61	内之浦町 北方分団	8位	大根占町 中央分団	5位
昭63	東串良町 柏原分団	7位	鹿屋市 西俣分団	9位
平2	根占町 登尾分団	9位	〃	8位
平4	〃	6位	根占町 神山分団	6位
平6	大根占町 池田分団	優勝	大根占町 中央分団	3位
平8	大根占町 宿利原分団	5位	〃	4位
平10	〃	3位	鹿屋市 野里分団	4位
平12	大根占町 池田分団	11位	〃	5位
平14	〃	4位	〃	3位
平16	〃	3位	〃	4位
平18	錦江町 池田分団	5位	錦江町 中央分団	4位
平20	南大隅町 大中尾分団	4位	鹿屋市 野里分団	3位
平22	口蹄疫により中止			
平24	南大隅町 大中尾分団	2位	鹿屋市 野里分団	2位
平26	南大隅町 大中尾分団	3位	鹿屋市 市成分団	優勝
平28	鹿屋市 平南分団	2位	錦江町 中央分団	2位
平30	錦江町 麓分団	3位	錦江町 中央分団	優勝
令2、3	コロナにより中止			
令4	鹿屋市 川東分団	規模縮小のためポンプ車のみ開催	鹿屋市 野里分団	4位
令6	鹿屋市 平南分団	台風10号の影響により中止	鹿屋市 野里分団	台風10号の影響により中止
令8				

大会会場設営図 (霧島ヶ丘公園第5駐車場)



正方位

至：野里



至：公園入口